

## 【加盟団体紹介】

### 神奈川県サッカー協会の夢

(一社) 神奈川県サッカー協会 会長 本木幹雄

一般社団法人神奈川県サッカー協会は、昨年度で創立 85 周年を迎えましたが、県協会の取り組みの基本は『かながわサッカービジョン』です。その方針・理念のもと、現在 11 の使命の具現化に取り組んでいます。

#### ○ かながわサッカービジョンについて

『方針』 神奈川県サッカー協会は、神奈川の「歴史」と「地の利」を生かし、国際的視野に立ち、サッカーを通じて「正しく、逞しい青少年」の育成に貢献・「県民の生涯スポーツの発展」の推進・「県民の健康増進」に寄与します。そして「県民に信頼される」サッカー協会を目指します。

『理念』 愛を何よりも大切にします。

プレーの精神（遊び心）を大切にします。I Play Soccer！

フェアプレーの精神を大切にします。そしてみんなで夢をもちましょう。

『使命』 神奈川県サッカー協会は、「愛」をテーマに「健全な青少年の育成」を目指した使命を展開します。

使命 1 社会貢献活動の推進と青少年の健全な育成をめざします。

使命 2 一般社団法人としての経営基盤を確立し、安定した事務局運営と財源の確保に努めます。

使命 3 神奈川県グリーンプロジェクトを推進するとともに、サッカー施設の拡大をめざします。

使命 4 学校教育・体育との連携を推進します。

使命 5 県内の地域協会やクラブチームの活性化に向けた連携・協力を推進します。

使命 6 Jリーグとの連携強化を図ります。

使命 7 指導者育成システムの充実と指導者の資質の向上を図ります。

使命 8 審判員育成システムを充実し、審判員の資質向上をめざします。

使命 9 トレーニングセンターの活動を充実させ、地域、年齢別のカテゴリーを効果的に育成します。

使命 10 サッカーを通じた国際交流を推進します。

使命 11 県サッカー協会の「夢」を具現化します。

#### ○ 神奈川県サッカー協会フットボールセンター：かもめパーク（愛称）の設立について

創立 85 周年を迎え諸先輩方の長年の夢であったフットボールセンターが今年の 12 月にオープンしました。いくつかの候補地の中から最終的に横浜市泉区和泉町に決定致しました。サッカーグラウンド（人工芝、照明施設）1 面、フットサルコート（人工芝、照明施設）2 面、クラブハウス（管理室、事務室、会議室、ロッカー室）、駐車場（80 台）の施設となり総事業面積 27,000 m<sup>2</sup>。人工芝はイタル・グリーンターフ（イタリア製天然素材ヤシ・ココナツ 100% 使用の無公害人工芝）を、又夜間照明は灯 LED（省電力、高照度）を採用し環境に配慮したフットボールセンターです。

フットボールセンターの目的は、県内サッカーの拠点として、サッカーの普及・強化・育成を図るもので、トレセン、指導者養成、審判養成事業の中心となり、各種大会、スクール等も開催します。さらに各種スポーツ教室の開催、また、地域貢献活動を通じ、地域スポーツ・文化の拠点として地域の活性化も重要な役割となります。これから、神奈川県サッカーの中心としてキッズからシニアまで、サッカーを通して神奈川県民の健康増進や若者の夢を育み、国際人の養成に役立てていきたいと思っております。

## ○ 将来について

『かながわサッカービジョン』でも言っておりますが、『I Play Soccer!』の精神で、皆が楽しくサッカーができるように、神奈川県内から『暴言や暴力』を一掃し、チャンピオンシップスポーツ一辺倒ではなく、社会体育、生涯スポーツとしてサッカーを『楽しむことが出来、また、子供たちが安心して楽しみ、且つ、逞しく育つスポーツとしての『楽しいサッカー』の推進に邁進して行きたいと思えます。思い切って一歩踏み出した『かもめパーク』は、県民のお力添えをいただいで、『子供たちの夢を育む神奈川県内サッカーのメッカ』として発展させ、第二、第三いや県内各地域協会に最低一つ以上の『かもめパーク』の建設を夢見て活動して行きたいと思えますので、今まで以上にご協力・ご支援をよろしくお願いいたします！



【写真：かもめパーク】

# 開成町体育協会

会 長 露 木 重 雄

開成町体育協会は、1954年4月に行政主導で創設されました。加盟団体は陸上競技・軟式野球・バレーボール・バスケットボール・卓球の5団体でした。

その後、1965年には行政より独立して新たな活動を開始し、加盟団体も剣道・柔道・ソフトテニス・サッカー・ソフトボールと10団体になり、現在ではさらにバドミントン・少林寺拳法・ゴルフ・硬式テニスが加盟し14団体で活動しています。

開成町は県内で最小面積の町であり、人口は約1万7千人です。平成6年に町民がスポーツを親しむ場所として「開成水辺スポーツ公園」が開園し、昨年は開園20周年を迎えました。

公園はパークゴルフ場・軟式野球場・ソフトボール場・サッカー場を有し、休日には町内外の多くの人々がスポーツを楽しんでいます。

特にパークゴルフ場は県内初の公認コースとして毎年全国大会を開催しており、県内はもとより日本全国から多くの参加があり、休日平日を問わず近郊の市町から多くの愛好家が来園され賑わっています。



[水辺スポーツ公園]



[町内駅伝]



[町内サッカー]

また、平成14年から始まった「かいせいスポ・レクフェスティバル」では、多くの町民が参加して朝から運動に親しみながら心地よい汗を流しています。今年は町制施行60周年にあたるため13年ぶりに町民体育祭の開催も計画されており、開成町として新たな一歩を踏み出すこととなります。

これからの体育協会の課題としては、役員の若返りと会員の増や、さらにますます増加する町民の健康づくりのためのスポーツイベントの充実があります。現在開催している町内駅伝競走大会、自治会対抗のソフトボール大会やバレーボール大会、そしてかいせいスポ・レクフェスティバルをさらに発展させるとともに、足柄上郡総合体育大会や足柄上地区一周駅伝競走大会、そして、かながわ駅伝などの大会で上位入賞すべく、新たな人材の発掘と後継者の育成に努めていきたいと思えます。

これまで体育協会の運営にご尽力されました諸先輩方の努力を糧に、行政と協力して今後も体育協会としての役割を推進していきます。



[町内野球]



[スポ・レク]